

2024年7月25日

地元高校生と意見交換！岡山大学留学中の JICA 研修員が倉敷市水島でフィールドワーク

「瀬戸内海で学ぶ、産業と暮らしと環境」を行います

8月8日（木）岡山大学大学院等で研修中の JICA 研修員 3カ国（ブラジル、ケニア、南スーダン）5名が、倉敷市水島でフィールドワークを行います。「みずしま滞在型環境学習コンソーシアム」のアレンジにより、同地区での産業・暮らし・環境保護について、講義や見学、高校生との意見交換、などを通して学びます。

研修員は母国の行政等に携わっており、社会福祉や環境保護の現場を実体験することで、帰国後の業務に新たなヒントを得られるものと考えます。また、本プログラムでの体験は親日・知日派の育成に貢献するものと考えています。ぜひ、取材をご検討ください。

なお、取材いただける場合は、下記問い合わせ先まで事前連絡をお願いします。担当者が在宅勤務中の場合がありますため、お手数をおかけいたしますが、問い合わせはメールにてお願いいたします。

【概要】

- 名称：地域理解プログラム（地域振興）『水島フィールドワーク 瀬戸内海で学ぶ、産業と暮らしと環境』
- 参加者：JICA 研修員 5名程度（予定）（2021年～2024年に来日し、2024年～2026年までの予定で、岡山大学大学院環境生命科学研究科、社会文化科学研究科等で学んでいる学生等です。）
- 日時：2024年8月8日（木）午前9時30分頃～午後4時頃（以下の<日程案>の通り）
- 実施場所：岡山県倉敷市<日程案>

時間	内容
9:30	JR 岡山駅からバスにて出発
10:30～12:00	岡山県倉敷市水島中通一丁目4番地〔萩原工業株式会社〕 ・モノづくりの現場と「大切にしたい会社（経済産業省）」に選ばれた企業理念等。 解説：吉田淳一氏（萩原工業株式会社）
12:15～15:00	倉敷市水島東千鳥町1-50〔倉敷市環境学習センター〕 ・高校生による活動発表・意見交流（昼食を食べながらの交流） 発表・意見交流：岡山県立倉敷古城池高校生（数名） ・環境を守る行政の仕事 解説：倉敷市環境学習センター・環境監視センター職員
15:00～15:30	バス移動
15:30～16:00	岡山県倉敷市呼松〔水島展望台〕 ・水島コンビナートと大気汚染公害 解説：塩飽敏史（みずしま財団理事・研究員）
16:00	水島展望台出発（帰途、JR岡山駅へ）

以上

【本件に関する問い合わせ・申込み先】

JICA 中国 研修業務課 担当：吉田
TEL: 082-421-6310 FAX: 082-420-8082
E-mail: Yoshida.Eiichi@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
元氣をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

